

NO. 378
2019.2・3

CENTER NEWS



目 次

巻頭言 (株)地域地盤環境研究所 長屋 淳一	1
12月・1月定例理事会	2
地盤工学会 関西支部60周年記念行事に参加して	3
中小企業新ものづくり・新サービス展 2018 に出展しました	4
2019年度センター見学会のご案内	5
皆様からのQ&A (その1)	6
こんな時代だから、ちょっと心に残る良い話	7
編集後記	8

表紙写真 大募集！

センターニュースの表紙にあなたの撮った写真を載せませんか？
写真とその表紙の説明（撮影した状況やその物の説明、言いたい事など
なんでも構いません）を付けてinfo@ks-dositu.or.jpにお送り下さい。
採用された方にはちょっとしたお礼もごございます。
皆様のご投稿をお待ちしております。

表紙説明

1977年4月4日に有料道路として開通した平戸島と田平町を結ぶ朱塗りの吊り橋。（歩行者天国としては3月27日に開通）4年の歳月と、56億円をかけて架けられた。橋は全長665m、トラス吊橋構造で主塔間465.4m、幅10.7m、海面上30mに吊られている。大橋の下には公園があり、洋風庭園や遊具広場が整備されている。平戸大橋をバックに写真を撮るには最高の場所でもあるため、休日の利用者は多い。

引用：<https://www.city.hirado.nagasaki.jp/kanko/shizen/shi06.html>

（長谷川 智昭 記）



組合員新規加入にあたって

株式会社 地域地盤環境研究所
代表取締役社長 長屋 淳一

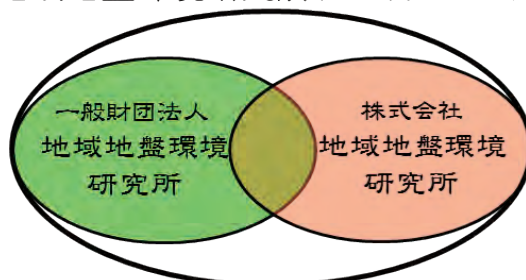
このたび、関西地盤環境研究センターの組合員に入会させていただきました「株式会社 地域地盤環境研究所（GRI：Geo-Research Institute）」です。

弊社は、平成21年4月に当時の公益法人改革に対応すべく、「財団法人 地域地盤環境研究所」より、地盤調査、計測、解析等の土木系部門を「株式会社 地域地盤環境研究所」として分社化して以来、本年で10年になります。現在では、「一般財団法人 地域地盤環境研究所」とともにGRIグループとして技術協力をしつつ活動をおこない、また、多くの国内外の大学や研究機関と密な連携をとり、知識交流や共同研究を介して新技術の開発や、技術レベルの向上およびより専門的な技術の習得を通して現場のニーズにこたえられるよう日々努力しています。

弊社の経営方針は「地盤を友とする調査・解析・計測等を集約した技術集団であり、技術もアイデアも新発想で、地盤環境問題に対処する優れた技術を提供するものである」であります。近年、地下鉄、地下道路、上下水道、通信などの地下建設工事は、大規模化、大深度化が進むとともに都市部では輻輳した地下空間における厳しい条件を強いられることが多々あります。これらの複雑な地盤問題に対処するためには、調査による十分な地盤特性の把握（調査）、その地盤特性を踏まえた精度の高い挙動予測（解析）、計測による挙動管理と検証が必要であり、弊社ではこれらの総合的なコンサルティングを行い、安全かつ経済的な解決策を提案することを目指しています。また、このような地盤問題に対しては、「地盤を知る」ことが適切なコンサルティングを行うための第一歩であり、高精度の土質試験が不可欠です。近年、解析技術が進歩し、複雑な地盤問題に対しても対応できる解析モデルや解析ツールが普及していますが、その基礎となる土質試験データの重要性が益々高まっています。土質試験データおよび地盤情報データベースを活用し、関西地盤の地域特性を十分に理解し、地盤問題に取り組み、関西の地盤工学の発展に少しでも貢献できるよう鋭意努力していきます。

今後ともよろしく願いいたします。

地域地盤環境研究所(GRI)グループ



12月 定例理事会

Regular board of directors

平成30年12月20日（木）15時00分より、ガーデンシティクラブ大阪会議室において、理事10名が出席して開催した。

定款の定めにより、寺西理事長が議長に就任し議事進行を行った。

【報告事項】

- 1) 一般経過報告
11月の会議・会合・行事について報告した。
- 2) 11月分事業報告の件
- 3) 組合職員人事の件
- 4) 第39期臨時総会費用精算報告の件
- 5) (一社)関西地質調査業協会他互礼会出席予定の件
- 6) その他の件
 - (1) 環境分析機処分について
 - (2) 隣家とのフェンス設置について

【審議事項】

- 1) 第39期通常総会開催日時及び開催場所の件
- 2) 試験単価及び値引きの件
- 3) 役員改選について
- 4) その他の件

1月 定例理事会

Regular board of directors

平成31年1月25日（金）15時00分より、大阪キュッスルホテル会議室において、理事10名が出席して開催した。

定款の定めにより、寺西理事長が議長に就任し議事進行を行った。

【報告事項】

- 1) 一般経過報告
12月の会議・会合・行事について報告した。
- 2) 12月分事業報告の件
- 3) 平成30年度第3四半期（4月～12月）実績報告の件
- 4) その他の件
 - (1) 隣地境界フェンス設置状況について

【審議事項】

- 1) 試験単価及び値引きの件
- 2) その他の件
 - (1) 環境分析機、環境用試薬処分終了について

地盤工学会 関西支部 60周年記念行事に参加して

橋本 篤

地盤工学会関西支部の60周年記念行事として、「温故知新 歴史と文化が育む関西の地盤工学と未来技術」及び「市民特別講演会」が2018年11月6日、大阪市中央公会堂にて開催されました。

講演会：浅田稔先生 大阪大学工学研究科教授

『AI・ロボットとの矯正社会の課題：共感、倫理（意識）、御法度』

尾池和夫先生 京都造形芸術大学学長

『2038年 南海トラフの巨大自身と大阪の地盤』

演奏会：関西フィルハーモニー管弦楽団

私は、地盤工学会関西支部で幹事を仰せつかっており、その縁もあり60周年記念式典実行委員も務めてさせていただきました。また、事前開催された、60周年記念誌座談会にもメンバーの一人として参画し、公の場で、自分の意見を話すことなどまったく初めての経験でしたが、建設業界の方々のお話を直接伺う貴重な機会となりました。今回は主催者の一員として参加しましたが、このような大きなイベントに主催者側として参加した経験はなかったので、裏方というのは、何事も綿密に計画された上で運営されていることを知り良い経験となりました。市民特別講演会には、500名を超える来場者があり、2018年は災害が多発した影響なのか、一般市民の方々が地盤について興味を持っておられることを感じられました。

また当センターは、2020年には40周年を迎えますので、今回実行委員に参加させていただいた経験を生かして、記念行事の運営に役立たせていきたいと思っております。



開催前の免震ツアーコース



大集会室の様子

中小企業 新ものづくり・新サービス展 2018 に出展しました

橋本 篤

全国中小企業団体中央会（全国事務局）主催の「中小企業 新ものづくり・新サービス展 2018」大阪・東京が開催されセンターは、大阪会場に出展しました。

日 時：2018年11月27日～29日

会 場：インテックス大阪 4・5号館

時 間：1日目11：00～17：00（開会式10：40）

2日目10：00～17：00

3日目10：00～16：00

出展者：平成24～28年度の全補助事業者（ものづくり補助金採択社）を対象

来場者：大阪会場 17,855名 東京会場 37,267名

今回は2016年に続き、2回目の出展となりました。ものづくり補助金事業で制作した、『一面せん断試験機』を展示しました。一般の来場者が多いこと、また異業種（主に製造業）との試験機制作のことを相談することができたので、有意義な展示となりました。

ブースに立ち寄られた方は、土質試験のことではなく、ハザードマップに関する質問が多かったです。土質試験が、地質情報の一部であるということをご一般の方々に理解を得るのは、まだまだ大変なのかと感じました。



写真：ブース・会場の様子

2019年度 センター見学会のご案内

開催日：2019年6月13日(木) (予定)

午後1時30分～17時

※終了後、センター3F会議室にて懇親会を予定

場 所：(協) 関西地盤環境研究センター

大阪府摂津市東別府1-3-3

センターの全てをご覧頂けます。

試料に触り、試験も体験可能です。

皆様のご参加お待ちしております!!!



※申し込み案内は、5月初旬を予定しています。

■定員：30名 先着順 一社2名まで (定員になり次第受付終了)

■お問合せ先：TEL 06-6827-8833

教育・技術小委員会 金津

皆様からの Q & A (その 1)

① サンプル試料の搬入は、何時まで（土曜日でも）可能でしょうか？

⇒ 試料の受付は、月～金の 9 時～ 17 時 30 分です。
事前に連絡頂ければ、時間外・土曜日の受付も可能な範囲で対応いたします。

② 押出し観察に立ち会って『この部分で試験して下さい』みたいなオーダーはできますか？

⇒ 試料押出し観察の立会いは、事前に連絡頂ければ月～金で対応可能です。
ご連絡のない場合や当日すぐの立会いはご希望に沿えない場合もあります。

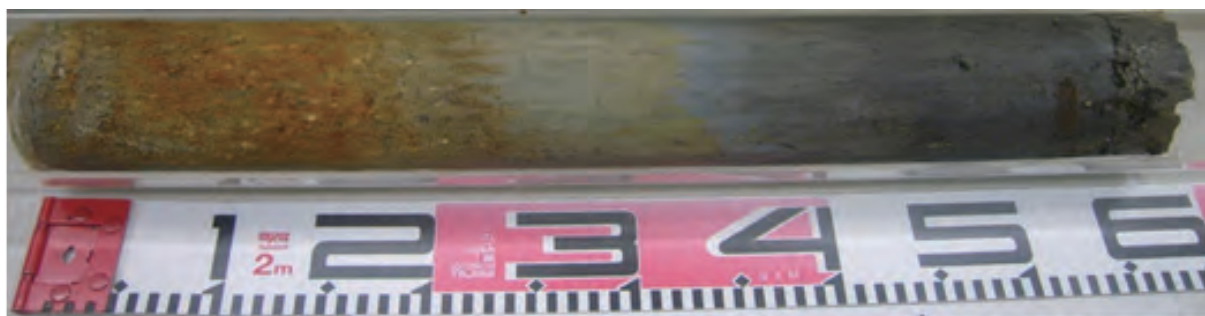
③ 試料を一本丸ごと（90cmぐらいを）押出すことは可能でしょうか？

⇒ 下記の写真のように、不均質・軟弱・乱れの懸念のある試料などは、1 本ずつ（11～15cm）で切断しないで丸ごと押出し、観察・所定箇所の切断を行います。

最大試料長は約 90cm です。

対応可能なサンプラー：シンウォールチューブ（内径 75mm）、塩ビ管：VU65、VU75

その他ご不明点はお問合せ下さい。



砂質土 試料長 60cm 土性が暫次変化



ため池堤体地盤 試料長 約 87cm 不均質・軟弱



砂質土地盤 試料長 約 80cm 軟弱

こんな時代だから、 ちょっと心に残る良い話

今回の心に残る話は、私が学生のころ自動二輪に乗り始めた頃、バイク屋の店主に言われた言葉です。

「バイクを止めるためには、4つのブレーキが必要だが、君は解かるか？

1つ目は、フロントブレーキ

2つ目は、リアブレーキ

3つ目は、エンジンブレーキ

そして4つ目は、これが一番大事 『心のブレーキ』

よく心して、楽しいバイクライフを送るように」

それから20年ほど経ちますが、私は幸い今までバイクも車も無事故です。

どこかで、意識的に心のブレーキをしているのかもしれませんが。

何事も、最後に効いてくるのは、心のブレーキだと思います。

忙しい日々ですが、皆様も少し意識してみてくださいはいかがでしょう
か？

(橋本 記)

編集後記

もう3月となり、年度末のお忙しい時期かと思いますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。今年はいよいよ5月に新元号に変わるということで、平成も残すところあと僅かとなってまいりました。私は生まれも育ちも平成なので、元号が変わり、平成でなくなるというのはどこか寂しく感じます。子供の頃、昭和というのは社会の授業で習うような遙か昔の出来事であり、昭和生まれの人は皆大人とと思っていましたが、今度は自分がその立場になると思うと、案外そうでもなかったのだなと思います。

この記事を書くにあたり、平成にあった出来事を振り返ってみました。バブルやJリーグ開幕等、いろいろありましたが、週休2日制がスタートしたのも平成だったことに驚きました。最近では働き方改革も進められていますが、新年号の世代の方にはそれが当たり前になっているかもしれませんね。

振り返りと言えば、当センターニュースも、平成21年以降の号についてはホームページ上で公開しています。どなたでも閲覧できますので、昔読んだ記事をもう一度読みたいな、と思ったらいつでもご覧下さい。

今後とも、センターニュースをよろしくお願い致します。

(大嶋 記)



組合員・賛助会員名簿

【組合員名簿】

(50音順)

会社名	電話番号	会社名	電話番号
株式会社 アスコ大東	(06)6282-0310	株式会社 タニガキ建工	(073)489-6200
株式会社 アテック吉村	(072)422-7032	株式会社 地域地盤環境研究所	(06)6943-9705
株式会社 インテコ	(0742)30-5655	株式会社 地圏総合コンサルタント 四国支店	(0897)33-3123
株式会社 エイト日本技術開発 関西支社	(06)6397-3888	中央開発 株式会社 関西支社	(06)6386-3691
株式会社 オキコ コーポレーション	(06)6881-1788	中央復建コンサルタンツ 株式会社	(06)6160-1121
応用地質 株式会社 関西支社	(06)6885-6357	株式会社 東京ソイルリサーチ 関西支店	(06)6384-5321
川崎地質 株式会社 西日本支社	(06)7175-7700	株式会社 東建ジオテック 大阪支店	(072)265-2651
株式会社 関西土木技術センター	(075)641-3015	東邦地水 株式会社 大阪支社	(06)6353-7900
株式会社 KGS	(072)279-6770	土質コンサル 株式会社 大阪事務所	(072)634-6373
株式会社 基礎建設コンサルタント	(088)642-5330	株式会社 中堀ソイルコーナー	(06)6384-9069
基礎地盤コンサルタンツ 株式会社 関西支社	(06)4861-7000	株式会社 日さく 大阪支店	(06)6318-0360
キタイ設計 株式会社	(0748)46-2336	株式会社 日建設計シビル	(06)6229-6372
株式会社 キンキ地質センター	(075)611-5281	日本基礎技術 株式会社 関西支店	(06)6351-0562
株式会社 建設技術研究所 大阪本社	(06)6206-5700	日本物理探査 株式会社 関西支店	(06)6777-3517
興亜開発 株式会社 関西支店	(072)250-3451	ハイテック 株式会社	(06)6396-7571
株式会社 神戸調査設計	(078)975-3385	株式会社 阪神コンサルタンツ	(0742)36-0211
株式会社 興陽ボーリング	(06)6932-1590	阪神測建 株式会社	(078)360-8481
国際航業 株式会社 関西技術所	(06)6487-1111	復建調査設計 株式会社 大阪支社	(06)6392-7200
株式会社 国土地建	(0748)63-0680	双葉建設 株式会社	(0748)86-2616
サンコーコンサルタント 株式会社 大阪支店	(06)6121-5011	報国エンジニアリング 株式会社	(06)6336-0228
有限会社 ジオ・ロジック	(072)429-2623	株式会社 メーサイ	(06)6190-3371
株式会社 白浜試錐	(0739)42-4728	明治コンサルタント 株式会社 大阪支店	(072)751-1659
株式会社 ソイルシステム	(06)6976-7788	株式会社 ヨコタテック	(06)6877-2666
株式会社 ダイヤコンサルタント 関西支社	(06)6339-9141		

【賛助会員名簿】

会社名	電話番号	会社名	電話番号
株式会社 アーステック東洋	(075)575-2233	株式会社 ソルブレイン	(06)6981-3330
株式会社 池田地質	(06)6797-2280	株式会社 兵庫コンサルタント	(0799)28-1074
株式会社 総合技術コンサルタント	(075)312-0653		

発行 協同組合 関西地盤環境研究センター
〒566-0042 摂津市東別府1丁目3番3号
TEL 06-6827-8833 (代)
FAX 06-6829-2256
e-mail tech@ks-dositu.or.jp

編集 広報小委員会
編集責任者 中山義久
印刷 千里丘印刷

<http://www.ks-dositu.or.jp>



モノレール南摂津駅より徒歩約15分 JR岸辺駅よりタクシーで約10分 阪急正雀駅より徒歩で約25分



協同組合 関西地盤環境研究センター

〒566-0042 大阪府摂津市東別府1丁目3-3
 TEL.06-6827-8833(代表)
 FAX.06-6829-2256(地盤技術室)
<http://www.ks-dositu.or.jp>